

- (1) 出展社名 (株式会社住化分析センター)
(2) 会場名 (A) 会場
(3) 発表時間帯 (5月18日(金) 11:45~12:15)
(4) タイトル

化学品規制のグローバル化に対応した各国 SDS・ラベル作成 の重要性について

(5) サマリー

ビジネスの海外展開のためには、化学品規制に係る各国法制度を理解し、これに適合する SDS・ラベルを作成する必要があります。しかし、法制度が急速に整備されつつある東南アジアや中東では、作成ルールが相互に異なるため、対応は容易ではありません。ここでは各国の法制度を比較・概説し、効率的な進め方をご提案いたします。

=====

【名 称】化学物質管理ミーティング 2018
~Chemical Substance Management Meeting 2018~
【会 期】2018年5月17日(木)・18日(金)の2日間
【時 間】9:00~17:00
【会 場】パシフィコ横浜 ホールD (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料(当日参加者：有料1,000円(税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会、一般社団法人日本試薬協会 (50音順)